

付注



## 平均年収額の全国平均との差の要因分解について（第4 - (3) - 6図関係）

第4 - (3) - 6図において、都道府県Aにおける一般労働者の平均年収額の全国平均との差の要因分解は、次式により行っている。

$$\begin{aligned}
 W_{\text{全体}}^{(A)} - W_{\text{全体}}^{(\text{全国})} &= (R^{(A)} - 1) W_{\text{全体}}^{(\text{全国})} && \text{(物価水準寄与)} \\
 &+ \sum_i \left( \frac{L_i^{(A)}}{L_{\text{全体}}^{(A)}} - \frac{L_i^{(\text{全国})}}{L_{\text{全体}}^{(\text{全国})}} \right) R^{(A)} W_i^{(\text{全国})} && \text{(年齢構成寄与)} \\
 &+ \sum_i \frac{L_i^{(A)}}{L_{\text{全体}}^{(A)}} \sum_j \left( \frac{L_{ij}^{(A)}}{L_i^{(A)}} - \frac{L_{ij}^{(\text{全国})}}{L_i^{(\text{全国})}} \right) R^{(A)} W_{ij}^{(\text{全国})} && \text{(学歴構成寄与)} \\
 &+ \sum_i \frac{L_i^{(A)}}{L_{\text{全体}}^{(A)}} \sum_j \frac{L_{ij}^{(A)}}{L_i^{(A)}} \sum_k \left( \frac{L_{ijk}^{(A)}}{L_{ij}^{(A)}} - \frac{L_{ijk}^{(\text{全国})}}{L_{ij}^{(\text{全国})}} \right) R^{(A)} W_{ijk}^{(\text{全国})} && \text{(雇用形態構成寄与)} \\
 &+ \sum_i \frac{L_i^{(A)}}{L_{\text{全体}}^{(A)}} \sum_j \frac{L_{ij}^{(A)}}{L_i^{(A)}} \sum_k \frac{L_{ijk}^{(A)}}{L_{ij}^{(A)}} \sum_l \left( \frac{L_{ijkl}^{(A)}}{L_{ijk}^{(A)}} - \frac{L_{ijkl}^{(\text{全国})}}{L_{ijk}^{(\text{全国})}} \right) R^{(A)} W_{ijkl}^{(\text{全国})} && \text{(企業規模構成寄与)} \\
 &+ \sum_i \frac{L_i^{(A)}}{L_{\text{全体}}^{(A)}} \sum_j \frac{L_{ij}^{(A)}}{L_i^{(A)}} \sum_k \frac{L_{ijk}^{(A)}}{L_{ij}^{(A)}} \sum_l \frac{L_{ijkl}^{(A)}}{L_{ijk}^{(A)}} \sum_m \left( \frac{L_{ijklm}^{(A)}}{L_{ijkl}^{(A)}} - \frac{L_{ijklm}^{(\text{全国})}}{L_{ijkl}^{(\text{全国})}} \right) R^{(A)} W_{ijklm}^{(\text{全国})} && \text{(産業構成寄与)} \\
 &+ \sum_i \frac{L_i^{(A)}}{L_{\text{全体}}^{(A)}} \sum_j \frac{L_{ij}^{(A)}}{L_i^{(A)}} \sum_k \frac{L_{ijk}^{(A)}}{L_{ij}^{(A)}} \sum_l \frac{L_{ijkl}^{(A)}}{L_{ijk}^{(A)}} \sum_m \frac{L_{ijklm}^{(A)}}{L_{ijkl}^{(A)}} (W_{ijklm}^{(A)} - R^{(A)} W_{ijklm}^{(\text{全国})}) && \text{(各要因の寄与を除いた賃金格差)}
 \end{aligned}$$

ここで、

$W_{\text{属性}}^{(\text{地域})}$  : 当該地域における当該属性の一般労働者の平均年収額

$L_{\text{属性}}^{(\text{地域})}$  : 当該地域における当該属性の一般労働者の数

$i$  : 年齢階級を表す添え字（「15～19歳」・・・「65～69歳」「70歳以上」の12区分）

$j$  : 学歴を表す添え字（「中学卒」「高校卒」「高専・短大卒」「大学・大学院卒」の4区分）

$k$  : 雇用形態を表す添え字（「正社員・正職員」「正社員・正職員以外」の2区分）

$l$  : 企業規模を表す添え字（「10～29人」「30～99人」「100～299人」「300～499人」「500～999人」「1,000～4,999人」「5,000人以上」の7区分）

$m$  : 産業を表す添え字（産業中分類）

$R^{(A)}$  : 全国平均を1としたときの都道府県Aの物価水準（持ち家の帰属家賃を除く総合）である。